

全国学力・学習状況調査の調査結果の活用による指導改善に向けた説明会 実施要項

1. 開催目的

新学習指導要領を踏まえ、学校教育活動において基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等をはぐくむうえで、全国学力・学習状況調査結果を活用した指導改善が期待される

このため、各地域・学校・大学等の関係者の参考となるよう、これまでの全国学力・学習状況調査結果、指導改善のポイント等について説明、情報交換等を行う。

2. 主催

文部科学省、国立教育政策研究所

3. 参加者

- ・都道府県・指定都市・市区町村教育委員会の各教科担当指導主事（教育センターの指導主事含む。）等（下記4の各部会ごとに都道府県・指定都市教育委員会は2名以内、市区町村教育委員会は1名）
- ・教職大学院、教員養成大学・学部で関係各教科の指導法の教授に携わる教職員（各大学で下記4の各部会ごとに1名以内）

4. 開催日程、場所

- 小学校国語・中学校国語部会
平成24年9月26日（水） 13：30～16：45
国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1（別添案内図参照）
- 小学校算数・中学校数学部会
平成24年9月27日（木） 9：30～12：45
文部科学省 旧庁舎第2講堂
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2（別添案内図参照）
- 小学校理科・中学校理科部会
平成24年9月27日（木） 13：45～17：00
文部科学省 旧庁舎第2講堂

5. 内容

これまでの全国学力・学習状況調査の状況等についての説明の他、各教科について、下記の説明、情報交換等を行う。

- (1) 本年度全国学力・学習状況調査の調査問題の趣旨、調査結果の状況
- (2) 本年度全国学力・学習状況調査結果での課題とされる事項にかかる授業アイデア例をはじめとした指導改善の取組のポイント
- (3) 全国学力・学習状況調査の4年間（平成19～22年度）の調査結果及び平成24年度調査結果から今後の取組が期待される内容 等

6. 会の当日に用いる資料

説明会において用いる資料で、参加者に持参をお願いするものは、後日、参加予定者に連絡を行う。